

12月7日（木）の1校時から3校時に体育館で、車椅子ラグビー日本代表選手の中町選手と荒武選手をお招きし、車椅子ラグビー教室を行いました。はじめは、選手の自己紹介と車椅子ラグビーについて、説明をしていただきました。



次に、試合中のタックルがどのくらい凄いのかを、先生を相手に試合の6割～7割ぐらいの力でぶつかっていただきました。吹き飛ばす距離よりもドンというような、ずしんとくるような体にかかってくる衝撃のほうが見えているより大きく感じました（体験談）。↓



体験の時間では、各学年6名が競技用車椅子に乗せていただき、選手1名対生徒3名のゲームを行いました。生徒たちは慣れない車椅子さばきもありますが、3名という強みでパス回しを駆使して勝負に出ているチームもありました。スピーディーに動き回る選手の迫力あるプレイを間近にできて、大変、嬉しく思いました。競技用車椅子に乗る際も固定の仕方を直接、教えてくださいました。



試合に出ていない選手と司会の藤澤さんが実況中継し、説明をしてくれました→



また、試合前の準備時間は、見ている生徒たちとの交流をしていただきました。ボールをキャッチしたり感想を聞いたり、体験できない生徒たちへのご配慮をありがたく思いました。アスリートの気配りも一流ですね。↓



体験後は質疑応答を行いました。公私にわたる質問にも快くお答えいただきました。  
生徒たちの今後に活かされる回答もあり、喜んでいました。↓



最後に学年ごとに集合写真を撮りました。↓



生徒たちが体育館を退館する際は、両選手がお見送りをしてくれたうえに、握手もしてくれました。↓



### 【おまけ】

両選手の人気はすごく、各クラスに色紙へサインをお願いしました。それでも個人的にサインが欲しいと、生徒が控室に来たときの様子です。さながら、アイドルのサイン会のような様子でした。↓



今年のパリ大会での活躍を期待しています。  
高松中学校は中町選手、荒武選手を応援します。頑張ってください。  
ご来校、ありがとうございました。